



発行 中央市立図書館
第14号 平成26年6月発行

読書を身近なものにするために

中央市小中学校校長会 会長 志村 祐二

「朝の読書活動を広め、充実させること」を目的に組織された全国朝の読書連絡会の活動の中に「朝の読書の四原則」があります。それによると、①みんなで一斉にやる、②毎日やる、③読む本は好きな本でよい（漫画と雑誌は除く）④ただ読むだけ（感想文やあらすじの記録など求めない）という大変シンプルな原則となっています。このような朝の読書は多くの学校で実践されています。この取組に期待される効果には、「学力的側面」だけでなく「心理的側面」とも関係があり、読書量が多いほど共感性が高まることもわかってきています。県の社会教育課でも読書に関わって「家読推進運動」を積極的に進めています。読書をきっかけに、家族のコミュニケーションを豊かにしようという試みです。また、ある地域の公共図書館で、来館者が読んだ本や借りた本を記録に残せるような金融機関の貯金通帳のようなものを模した「読書通帳」を発行する動きが広まりつつある様子が新聞に掲載されていました。読書の記録がたまっていくことで、子どもたちは読書への意欲をさらにかき立てられる効果があるようです。このアイデアには興味を持ちました。

読書を児童生徒に身近なものとするために、今後も学校・家庭・地域の公共図書館等が連携し、工夫された取組が展開されることを期待したいと思います。



【目次】

読書を身近なものにするために	P1
図書館を身近に感じていただくために	P2,3
図書館ボランティアリレー	P4

中央市立図書館共催事業

- ・母親学級
- ・ブックスタート
- ・新入生ブックプレゼント
- ・中1ブック便
- ・卒業生ブックプレゼント
- ・児童文学講演会
- ・朗読基礎連続講座
- ・ブックスタートワークショップ

図書館を身近に 感じていただくために



いろいろな催し物を
企画しております。
お気軽にお越しくだ
さい。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 玉穂生涯学習館・豊富図書館の行事紹介 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

「みんなの好きな本」大賞はどーれだ！

こどもの読書週間中の取り組み。幼児から中学生を
対象に好きな本を選び、シールを貼り大賞を決定
(4月23日～5月11日実施済)

ボランティア養成講座

「修理ボランティア」「おはなしボランティア」を
募集するための養成講座(各3回)

文学教養講座

江宮隆之氏による講演会
演題「日清・日露戦争と明治の群像」

おはなしカーニバル

図書館ボランティアと職員によるおはなし会

図書館ツアー

- ①子ども対象に図書館ツアーを実施予定(説明・
館内案内・本の貸出・簡単な工作)
- ②大人対象に図書館ツアーを実施

夏休み親子手づくり絵本教室

親子で自分達だけのオリジナル絵本を作る(3回)

がくしゅかんまつり

ブックリサイクルや朗読会、工作教室など期間中に
様々な事業を実施する

おはなしでてこいクリスマス会

図書館ボランティアと職員によるおはなし会

新春琴の調べ

新年の開館に合わせて、琴の演奏で利用者を迎える

昔語りの会

「昔語りの会」(藤巻愛子氏)の会員による発表会

日程については、『広報ちゅうおう』の「図書館だより」の
ページやホームページ等で、ご確認ください。

〔定例事業〕

おはなしでてこい

毎月第1土曜日・第3日曜日

「プーさんの会」と「ききみみずきんおはなしの会」
と職員によるおはなし会

ちいちゃいちいちゃいおはなしかい

毎月第1、第3水曜日

「ききみみずきんおはなしの会」と職員によるおは
なし会

朗読会「夢舎」

朗読サークル「ごくらくとんぼ」の発表会

おはなしかい「モモ」

毎月第4土曜日

「ひだまり」と職員によるおはなし会 (豊富図書
館で実施)

山梨大学医学部付属病院小児科病棟に本の貸出

小児科病棟へ毎月1回100冊の絵本等を貸し出
す。外来(小児科・耳鼻科)へは隔月の貸出

玉穂保育園年中年長児読み聞かせ

「ききみみずきんおはなしの会」と職員によるおは
なし会

児童館への本の貸出

玉穂地区3児童館に、2か月に1回100冊の絵本
等を貸し出す

〔ギャラリー展〕

イラスト展

浅野ダビ氏のイラスト・絵画等の展示

豊富郷土資料館開館20周年事業

20周年に関わる展示

みかさ幼稚園児作品展

田富みかさ幼稚園年長児の作品展



《玉穂生涯学習館》

～「みんなの好きな本」大賞はどーれだ！～



《豊富図書館》

～おはなしかい「モモ」～



《田富図書館》

～大好きな本いっぱい森をつくろう～



◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 田富図書館の行事紹介 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

大好きな本いっぱいの森をつくろう

こどもの読書週間中の企画。子どもたちが本に親しむための取り組み。子どもたちにおすすめ本を紹介してもらい、貸し出す（4月4日～5月18日実施済）

日本茶の魅力講座

日本茶の魅力をより深く知ってもらう内容
（6月1日実施済）

第17回みすず会朗読発表会

「みすず会」による文学作品などの朗読発表会

としょかんまつりあんどわいわいひろば

「ひよこの会」と「ひだまり」によるおはなし会と職員による工作づくり

おしゃれなミニかごを一緒に作りませんか

青木やす子氏によるクラフトバンドのミニカゴ作りの講習会

パパ・ママと赤ちゃんのための絵本講座(2回)

齊藤順子氏による絵本の読み聞かせ講習会

ブックリサイクル

廃棄本を教育関係施設や市民に譲渡

なつかしソング弾き語りみんなで一緒に口ずさみませんか

小西弘文氏のギターに合わせてなつかしい歌を聴いたり口ずさんだりする内容

ちょっときのはやいクリスマスのつどい

「ひよこの会」と「ひだまり」によるおはなし会と職員による工作づくり

大人のためのおはなし会(仮称)

「ききみみずきんおはなしの会」による大人のためのおはなし会

講座 山梨力をつける

山梨に関する知識を深める講座

〔定例事業〕

トミーくんのおはなしあそびタイム

毎月第3火曜日

「ひよこの会」と職員によるおはなし会

キッズおはなしききタイム

毎月第2土曜日

「みすず会」と職員によるおはなし会

第一保育園児のためのおはなし会

毎月第3火曜日

「ひよこの会」と職員によるおはなし会

〔ギャラリー展〕



大好きな本いっぱいの森をつくろう

子どもたちがおすすめの本を書いた紙（木や花の形）を壁面に貼ってもらい森をつくりあげる
（4月4日～5月18日実施済）

中央市文化協会絵画部作品展

中央市絵画部部員の作品展

押し花展示

押し花サロン花明の方々の作品展

小林文香 木版画展

市内在住の木版画家の作品展

8人のミニギャラリー 'わたしの宝物'

展示ケース1区画（縦 47cm、横 82cm、高さ 20cm）とその上部の壁面を貸出し、趣味で収集したものや制作したものを展示

豊富郷土資料館開館 20 周年事業

20周年に関わる展示



生活にうるおいとやすらぎをあたえる中央市立図書館

あなたの疑問や質問にできるだけお応えします。(レファレンス)



最近寄せられた質問の一部

魚編の漢字を使った魚の名前は？

南米の歌「はなまつり」のギターのアレンジを見つけているが・・・

新聞記事で浦安市の液状化の記事を探しているが・・・

南方熊楠の人物像について書いてある本は？

斗南藩について知りたいが、載っている本はどこ？

いただいた質問には少しお時間をいただくこともありますが、図書館職員が全力でお応えします。どうぞ、お気軽に声をおかけください。

知の宝庫である地域の図書館をみなさんでフル活用してください。



図書館の運営を支えるボランティアの活躍

今回は「ごらくとんぼ」代表の秦喜子さんに紹介をしていただきます。

発足は2001年。今年で13年目を迎えます。指導して下さるのは清水章子先生。練習は自主学習、先生の指導日と月2回。第1、第3水曜日に、玉穂生涯学習館の研修室で行っています。発表会は年3回。3月、7月は研修室、11月は視聴覚ホールで。(学習館まつり参加。)毎年秋には、玉穂と豊富地区の小中学校に訪問朗読を。読書好きの子どもを育てる一助になればと、学校司書、学習館と作品を選定し各教室に、メンバー総動員で伺っております。更に他市の朗読会への参加、またご要望があれば出張読書も。朗読作品は、古典、現代物、詩歌、時には世相を

中央市立図書館の特色を紹介します。

今回は田富図書館の庭です。

田富図書館正面玄関前に、ちょっとした憩いの場になるスペースがあります。19年前の開館時に植えられた樺が大きく育ち、現在、人はもちろん、鳥たちの憩いの場にもなっているようです。側にある東屋で昼食をとっている図書館利用者さん達にも、しばしの休息を取る、絶好の環境となっています。



交えた物も。最近では、1つのテーマに決めての発表にも挑戦しております。現在メンバーは、40代から80代までの19名。和気藹々と、良き仲間巡り合えた事に感謝しつつ、声を通して作品の心を聞いて下さる皆様にお伝え出来るよう、励んでおります。

みなさんがいきいきと活躍されている様子が想像できます。まさに‘想像の翼’を広げられるような朗読会なのでしょう。朗読をする側と聴く側とが一体となる豊かなひとときを、みなさんもぜひ体感してください。



編集・発行：中央市立図書館 第14号 平成26年6月18日発行

玉穂生涯学習館 TEL 055-230-7300 FAX 055-230-7301

田富図書館 TEL 055-274-3311 FAX 055-274-3313

豊富図書館(分館) TEL 055-269-4011 FAX 055-269-4012

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。

